

編集手帳

五百旗頭貞・防衛大
 学校長は、京大生時
 代の指導教官、猪木
 正道教授に仲人を頼
 みに行ったことがあ
 る。1970年のこ

とだ◆猪木氏は、近く防大の
 三代目の学校長に就任するこ
 とを打ち明けた。大学には左
 翼的な空気が強く、防衛関係
 の仕事に就くのは学者の良心
 にもとるとの考え方があっ
 た。教え子を巻き込むのでは
 と気遣ったのだった◆五百旗
 頭氏は「安全保障という大切
 な職務を敢然と選択された先
 生の決断に賛意と敬意を表明
 し、改めて仲人をお願いした」
 という◆こんなエピソードを
 五百旗頭氏は先月下旬、防大
 で行われた学校長着任式で防
 大生に披露した。振り返れば
 運命の糸があつた時、紡がれ始
 めたのかもしれない◆五百
 旗頭氏に白羽の矢を立てたの
 は小泉首相だ。日本政治外交
 史の専門家である神戸大教授
 は軍事のイメージに遠く、意
 外な人事だった。その五百旗
 頭氏が、小泉内閣メールマガ
 ジンに、首相の業績を高く評
 価する一方、靖国神社参拝に
 対しては痛烈に批判する論文
 を寄せた◆「どれほどアジア
 外交を麻痺させ、日本が営々
 として築いてきた建設的な対
 外関係を悪化させたことか」。
 これには首相も苦笑したことか。
 とだろう。国の安全保障を担
 う自衛隊幹部候補生の教育者
 に首相が期待したのは、こん
 な程良いバランス感覚だった
 のかもしれない。